

【事業会社CCoE案件】クラウドエンジニア（AWSエキスパート）

【事業会社CCoE案件】クラウドエンジニア（AWSエキスパート）

募集職種

人材紹介会社

マイケル・ページ・インターナショナル・ジャパン株式会社

求人ID

1482398

業種

Sler・システムインテグレーター

雇用形態

正社員

勤務地

東京都 23区

給与

750万円～1100万円

更新日

2024年06月16日 21:27

応募必要条件

キャリアレベル

新卒・未経験者レベル

英語レベル

無し

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

- ・ 組織のビジネス戦略と密接に連携したクラウド戦略の策定
- ・ 策定したクラウド戦略のロードマップ作成、推進など
- ・ クラウド利用におけるガバナンスポリシーの策定
- ・ 最新トレンドを評価し、新しいビジネス価値の創造・組織全体のクラウドスキル向上、トレーニング計画策定、文化醸成
- ・ クラウド投資のROI最大化

企業情報

当社は、パーソル社と株式会社サーバーワークスによる合併会社となります。
パーソル社が保有する人材採用・人材供給支援体制、豊富な顧客基盤、シェアードサービスと、AWS認定最上位パートナーの技術力を持つ株式会社サーバーワークスのノウハウを掛け合わせることで、AWS領域において高いスキルを持ったITエンジニアが、お客様の戦略やDX推進、クラウドサービスの導入から設計・開発、運用・保守など、ご要望に合わせた支援サービスを実現してまいります。

パーソルグループの中でも、当社は投資対象領域と位置づけられており、積極的に投資を行っていきます。

- ・3年以内に売上20億円を目指しております
- ・3年以内に従業員数300名以上の規模に拡大予定です

昨今、システムの拡張性が高くスピーディーに導入できるほか、初期費用を抑えられることから、クラウドサービスを導入する企業が増加しています。

また、新型コロナウイルス感染拡大以降、急速に普及したテレワークの導入やオフィス縮小を契機に自由なはたらき方が選べる時代になり、場所、機器を選ばずに利用できるクラウドサービスを利用する企業が7割を超えています。

こういった背景を受け、パーソルとサーバーワークスは、AWSエンジニアに特化した派遣事業の合弁会社を設立することを決定しました。本合弁会社はAWSの専門家集団として、AWS領域における高スキルITエンジニアの育成を強化し、高品質なサービス（※CCoE支援）を提供してまいります。サーバーワークスが提供するハイレベルなAWSの技術力やノウハウを身に付け、お客様に対してクラウドの導入から設計・開発、運用・保守などより深い支援ができるエンジニアを目指してみませんか？

職務内容

- ・インフラ/ネットワークエンジニア経験6年以上
- ・AWS上でのインフラの設計経験が2年以上・顧客に対し、技術をベースとした提案（新しい構成や技術要素）の経験
- ・プロジェクトマネジメントをした経験（プロジェクトマネージャー・プロジェクトリーダー、またはそれに準ずる立ち位置で顧客折衝
- ・社内調整を対応した経験）

条件・待遇

■リモート頻度別プロジェクト割合

- ・フルリモート：約2割
- ・週1日出社：約3割
- ・週2～3日出社：約4割
- ・週4日以上出社：約1割

■所定時間外労働：有

- ・月平均19.28時間程度・時間外手当：100%支給

■キャリアチャレンジ制度（パーソルグループ企業への転籍制度）

- ・年2回の公募制度。
 - ・パーソルの135社あるグループ会社の中で、プロダクトエンジニア、IT企画、社内SE、エンジニア育成・サポート担当など幅広いキャリア構築ができます。
- ※2023年実績：募集ポジション数764件

■社員向けキャリア支援プログラム「Cando」

- ・独立したい！留学したい！もっと自分を高めたい！様々な自己実現費用を年間最大100万円まで支援します。
- ・目の前の業務のために必要な学習や、挑戦したい技術の習得等、技術を磨くための各種プロセス(書籍やスクール、講座受講等)への支援も対象としています。

■資格取得支援制度

- ・以下資格において、受験費用・交通費、また合格時にはインセンティブをお支払いする制度があります。

<AWS試験報奨金>

- ・Specialty（6資格）45,000円 Professional（2資格）30,000円

※受験は業務扱い。その他資格においても、合格時のインセンティブ支給あり。

■複業制度

- ・社員の自己実現や経験・価値観・スキルの社会還元などを目的とし、複業することが可能です。

■イノベーション体質強化プログラム「Drit（ドリット）」

- ・独立、起業したいという方へ、個人を対象とした新規事業創出プログラムです。
 - ・起案段階から伴走してフィードバックやサポートを行い、事業化をバックアップする公募制度。
 - ・これまで事業化したサービスも多数ございます！
- 。事業検証予算、事業立ち上げに必要なリソース支援も提供。

■ジョブトライアル制度

- ・グループ内の異なる会社・部署の仕事を体験していただき、自律的な学びとキャリア選択のきっかけにすることができます。
- ・年に1回実施、月8時間以内、最大3か月間の体験が可能です。

To apply online please click the 'Apply' button below. For a confidential discussion about this role please contact Shota Morishita on +81 3 6627 6079

スキル・資格

■CCoE推進、セキュリティ基準やアーキテクチャ標準、ガイドを策定した経験

※以下の技術分野に関する経験

- ・ IaCを使ったシステム開発
- ・ CI/CD環境でのシステム開発
- ・ Hypervisor (VMware, Xen, Hyper-V) の設計/構築
- ・ RDBMS (MySQL, PostgreSQL, Oracle, SQL Serverなど) の設計/構築
- ・ サーバーサイドにおけるプログラム設計/開発 (Node.js, Python, Javaなど)
- ・ システム運用オペレーションの上流設計

■次の資格保有者

- ・ AWS, Azure, Google Cloudのその他クラウド認定資格のプロフェッショナルレベル以上
- ・ CCIE, VMware認定資格, LPICレベル3
- ・ IPA高度試験の認定保持

会社説明

当社は、パーソル社と株式会社サーバーワークスによる合併会社となります。パーソル社が保有する人材採用・人材供給支援体制、豊富な顧客基盤、シェアードサービスと、AWS認定最上位パートナーの技術力を持つ株式会社サーバーワークスのノウハウを掛け合わせることで、AWS領域において高いスキルを持ったITエンジニアが、お客様の戦略やDX推進、クラウドサービスの導入から設計・開発、運用・保守など、ご要望に合わせた支援サービスを実現してまいります。

パーソルグループの中でも、当社は投資対象領域と位置づけられており、積極的に投資を行っていきます。

- ・ 3年以内に売上20億円を目指しております
- ・ 3年以内に従業員数300名以上の規模に拡大予定です

昨今、システムの拡張性が高くスピーディーに導入できるほか、初期費用を抑えられることから、クラウドサービスを導入する企業が増加しています。

また、新型コロナウイルス感染拡大以降、急速に普及したテレワークの導入やオフィス縮小を契機に自由なはたらき方が選べる時代になり、場所、機器を選ばずに利用できるクラウドサービスを利用する企業が7割を超えています。

こういった背景を受け、パーソルとサーバーワークスは、AWSエンジニアに特化した派遣事業の合併会社を設立することを決定しました。本合併会社はAWSの専門家集団として、AWS領域における高スキルITエンジニアの育成を強化し、高品質なサービス（※CCoE支援）を提供してまいります。サーバーワークスが提供するハイレベルなAWSの技術力やノウハウを身に付け、お客様に対してクラウドの導入から設計・開発、運用・保守などより深い支援ができるエンジニアを目指してみませんか？

エンジニア組織は、サーバーワークスのエンジニア文化を継承していきます。

- ・ 社内コミュニケーションはslackを使い、情報は原則オープン「ググれ禁止」というルールがあります。つまり困っているから質問している相手に対して「もう一回自分で調べて」と突き返すことを禁止しています。社内コミュニケーションツールのSlackでは、AWSのことやAWS以外のIT技術について、#techチャンネルで質問をし、社員みんなが回答します！
- パブリックチャンネルを基本的に利用し、情報は8割がオープンチャンネルでのコミュニケーションとなっています。

<Slackの利用ガイドライン>

- ①否定しない ②叱責しない ③2回で伝わらなければ、Face to Faceで

・ 技術力の証である情報発信の文化

サーバーワークスの特徴の1つでもあるアウトプットを大切にしている文化は、私たちの中でも作っていきたくて考えています。

その為にも、サーバーワークス出身のメンバーがLTや技術発表会など主体となって企画・運営を行っていき、さらに社員の誰でもアウトプットすることを推奨しており、社内での勉強会を実施することを会社として後押ししてまいります。

AWSのような200を超えるサービスを取り扱っていくと個人の努力で全て把握することは、不可能に近いので会社全体として知識・技術の底上げを行いたいと考えています。